

特別支援学校の生徒たち

喫茶サービス部門に取り組む
小西 基裕さん
(県立和田山特別支援学校高等部2学年)

学校で
学ぶ

物流・品出し部門に取り組む
木谷 吏理さん
(県立赤穂特別支援学校高等部2学年)

UCCグループ特例子会社
日本パーソナルセンター株式会社
2017年3月入社
品脇 雛子さん
(県立高等特別支援学校卒業)

企業で
働く

UCCグループ特例子会社
日本パーソナルセンター株式会社
2017年3月入社
福本 優輝我さん
(県立阪神昆陽特別支援学校卒業)

企業・事業所のみならず 今の生徒たちの底力を確かめにおいでください。

兵庫県特別支援学校

技能検定

喫茶サービス部門
ビルクリーニング部門
物流・品出し部門
パソコン部門 ※
※令和3年度より新設

7月下旬より
会場校で開催

技能検定は、特別支援学校高等部の生徒が、自立し社会参加するために、学校の中で段階的に生徒が身に付けてきた就労に関する力を公的に証明することを目的に、平成28年度からすすめています。

働くために必要な力、社会の中で何らかの役割を担っていくために必要な力、それらの力を身につけるために内容や評価項目を企業と共同開発しました。

【新設】パソコン部門 (データ入力・文字入力・文書作成) ※



各校で設けたパソコン作業環境のもと、事務仕事に求められるパソコンの基本的な操作を習得し、決められた時間内に正確な作業を遂行できるかを審査します。

喫茶サービス部門



会場に設けた模擬カフェで、来店客の入店から退店までの案内、注文の受け付け、ドリンクのサービス、後片付け等、衛生面と安全面の配慮、気持ちのよい接客ができるかを審査します。

物流・品出し部門



会場に設けたスーパーマーケットでの品出しを想定し、商品の荷積みから陳列、顧客対応を行い、衛生面と安全面に配慮しながら、丁寧で正確な作業ができるかを審査します。

ビルクリーニング部門 (ダスタークロス・モップ・テーブル拭き)



会場に設けた模擬オフィスで、清掃用具の準備、定められた手順による清掃、片付け等、安全面への配慮、効率的かつ丁寧な清掃ができるかを審査します。

※パソコン部門は令和3年度にプレ検定を、令和4年度より本検定を実施します。プレ検定、本検定ともに各校で開催します。

1～10級を認定し、
兵庫県教育委員会が
認定証を交付します。



生徒の実力が客観的に把握できるようになります。



令和元年度受検結果	1級	2級	3級	4級	5級	6-10級	計
喫茶サービス部門	18	31	35	19	10	11	124
ビルクリーニング部門 (ダスタークロス)	0	16	45	38	18	13	130
ビルクリーニング部門 (モップ)	4	11	33	33	25	25	131
ビルクリーニング部門 (テーブル拭き)	3	22	36	42	43	50	196
物流・品出し部門	25	40	21	18	10	5	119
計	50	120	170	150	106	104	700

(※延べ人数)

兵庫県教育委員会事務局特別支援教育課

神戸市中央区下山手通5-10-1 TEL 078-362-3774 FAX 078-362-4286

会場校等
検定の詳細
はこちら



新型コロナウイルス感染防止のため、
入場者の整理・マスクの着用
・消毒などのご協力をお願い
いたします。